

香川高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	英語特論Ⅰ
科目基礎情報				
科目番号	1045	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	通信ネットワーク工学科(2018年度以前入学者)	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	自作プリント			
担当教員	畠 伸興			
到達目標				
英語習得には一定量以上のインプットが必要である。本授業ではTOEIC Part5を中心に授業を展開する。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1 読む力	辞書を使って、英語を母国語とする10才前後の子供向けの短編小説の内容を概ね理解することができる。	辞書を使って、英語を母国語とする10才前後の子供向けの短編小説の内容を60%程度理解することができます。	辞書を使っても、英語を母国語とする10才前後の子供向けの短編小説の内容を理解できない。	
評価項目2 聞く力	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を70%程度理解できる。	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を50%程度理解できる。	英語の字幕があっても、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を理解できない。	
評価項目3 書く力	小説の内容についての英語の質問に5文以上の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に5文程度の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に2文以上の英語で答えることができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	TOEIC対策として必要な文法事項を確認しながら、授業を展開する。			
授業の進め方・方法	授業の前半は、小テストを実施し、Part5の問題形式に慣れさせる。 後半は、Part6を含めた授業を展開する。 この授業は学修単位のため、自学自習として課題を課す。			
注意点	オフィスアワーは月曜とするが、随時質問のための来室可			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Part5問題およびPart6問題1	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		2週	Part5問題およびPart6問題2	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		3週	Part5問題およびPart6問題3	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		4週	Part5問題およびPart6問題4	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		5週	Part5問題およびPart6問題5	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		6週	Part5問題およびPart6問題6	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		7週	Part5問題およびPart6問題7	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
	8週	中間試験	中間試験	
後期	4thQ	9週	Part5問題およびPart6問題8	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		10週	Part5問題およびPart6問題9	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		11週	Part5問題およびPart6問題10	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		12週	Part5問題およびPart6問題11	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		13週	Part5問題およびPart6問題12	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		14週	Part5問題およびPart6問題13	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2
		15週	Part5問題およびPart6問題14	いろいろな題材を読み、読解力および文法力強化を図る。 B1:1,2 B2:1,2

	16週	期末試験	期末試験		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではつきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞くことができる。	2	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。					

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0